

「VRを用いた日本語教育」ワークショップ

概 要

このワークショップでは、VRへの理解とVRを用いた言語教育の実例を知ること、台湾の日本語教育の現場において、VRを用いた言語教育の可能性と効果を考えます。

現在言語教育の世界でよく用いられているVRの概要、実践例、体験・ワークショップを行い、今後の台湾における日本語教育の教室で生かしていただければと思います。

日 程

2月19日（土） 13:00～17:10	講演 VRと語学教育に関する知識の伝授および理解を深めます。 実践紹介 VRと語学教育に関する実践例の紹介をします。 体験・ワークショップ 体験して有用性を感じてもらいます。そして、作成者としてできることを考えます。
2月26日（土） 13:30～17:00	講演 台湾での実践の紹介と可能性を話していただきます。 教案、教材検討、体験・ワークショップの共有をしてもらいます。
主 催	台湾日語教育学会、輔仁大学外語学院日本語文学系、輔仁大学進修部日本語文学系
助 成	「国際交流基金さくらネットワーク特別プログラム海外日本語教育機関支援」プログラム
連続ワークショップなので2回とも受講することが望ましいです。 2回受講する方を優先します。	

対 象：

台湾日本語教育学会の会員および台湾で日本語教育に関わっている方

募集人数：

制限なし。ただし、VR教材作成のワークショップは、日本語教育学会会員優先・先着順で30名程度。それ以外の方は、VR教材作成の体験の映像を共有して受講することになります。

受講方法：

会場とオンラインのハイブリットで行います。

必要な器材：

PCのスペックは問いませんが安定したネット環境が必要です。またホイール付きのマウスをご準備ください。

受講方法：

研修ではGoogleMeetを使用します。

申し込み URL : <https://forms.gle/GB9W8vwSGPcXe5Yb9>

プログラム（一回目）

時 間	2022年2月19日	
場 所	徳芳大楼（FG202）×オンライン（ハイブリッド）	
12：45	受付（入室）	
講 演（使用言語：日本語）		
13：00～14：00	矢野浩二郎 （大阪工業大学準教授）	VRとは？（仮題）
14：00～14：05	休憩時間	
14：05～14：55	渡邊ゆきこ （沖縄大学国際コミュニケーション学科教授）	VR×教育～広がる語学教育の可能性
14：55～15：10	休憩時間	
ワークショップ（使用言語：日本語）		
15：10～17：00	Spokeを使った簡単なVR教材作り	
17：00～17：10	閉 会	
主 催	台湾日語教育学会、輔仁大学外語学院日本語文学系、輔仁大学進修部日本語文学系	
助 成	「国際交流基金さくらネットワーク特別プログラム海外日本語教育機関支援」プログラム	

プログラム（二回目）

時 間	2022年2月26日	
場 所	徳芳大楼（FG202）×オンライン（ハイブリッド）	
13：15	受付（入室）	
体験・ワークショップ（使用言語：中国語）		
13：30～15：00	呉翠華、林淑璋 （元智大学応用外語系副教授）	台湾におけるVRを用いた日本語学習実践
15：00～15：15	休憩時間	
15：15～16：45	教材、教案検討会	VR教材の共有および検討
16：45～16：50	閉 会	
主 催	台湾日語教育学会、輔仁大学外語学院日本語文学系、輔仁大学進修部日本語文学系	
助 成	「国際交流基金さくらネットワーク特別プログラム海外日本語教育機関支援」プログラム	